

大阪 YMCA

2026 年度 募集要項

サポート体育

ひとりがよくなると
世界はきっと変わる

ひとりが「よくなる」と、どんなコトが起きるだろう。
ひとりが「よくなる」と、その人との出会った誰かがうれしくなる。
つまり、その人もきっと「よくなる」。

そして「よくなる」の繰り返しは
社会や世界をよりよく変えていくチカラになると思うのです。

その人と出会った誰かが「よくなる」
そんな出会いとつながりを
YMCA はこれからも大切にしたいと考えています。

「よくなる」の連鎖は
やがて社会や世界を変えていくチカラとなっていく。
そしてきっと平和を形にしていく原動力となっていく。

YMCAとは

YMCA (Young Men's Christian Association) は、1844年にロンドンで12人の若者たちによってキリスト教を基盤として、人間性を大切にする社会づくりをめざした運動として生まれました。

シンボルマークの赤い正三角形は、精神 (Spirit) ・知性 (Mind) ・身体 (Body) の調和のとれた全人的な成長を表現したものです。そのYMCA運動は、まわりの青年たちの共感呼び起こし、連帯の輪がたちまち国境を越えて広がりました。170年余年を経た現在、世界119の国と地域で組織される国際的な青少年団体に成長し、約5,800万人の会員が活動しています。

大阪YMCAは1882年に誕生して以来、多くの市民の手によって支えられ、今日まで歴史を刻むさまざまな活動を続けてきました。YMCAのはたらきは、大きく語学教育、進学教育、幼児教育、職能教育、野外教育、体育・健康教育、国際交流、国際協力、会員活動、地域奉仕活動、ボランティア活動として、幼児から成人・高齢者にいたるまで幅広く展開されています。また、社会教育法第10条により社会教育団体として認められ、青少年の全人的な成長と明るい未来を切り拓くことに力を注いでいます。

YMCAの願いと目的

YMCAの理念に沿って「優しい心」「強い意思」「健やかなからだ」のバランスのとれた人間を育てることを目指し、体操や野外キャンプなどを通じて子ども達の健やかな成長を支援しています。

大阪YMCAサポートクラスは、学習につまずきを持つ子どもたちの全体的な発達をサポートすることを願って1996年に作られたクラスです。LD (限局性学習症) 児ならびにその周辺の子どもたち (知的な遅れを伴わない自閉スペクトラム症など) を対象とし、神経心理学的な観点からつまずきの原因を考え、個々のニーズにあった学習・活動を進めています。

楽しく体を動かす サポート体育

運動が苦手、体育は嫌いという子どもたちでも、トランポリンやスクーターボードなどを使ったり、ゲームを取り入れたりして、楽しく体を動かすためのクラスです。

運動に取り組み体をつくることは、学習にとっても大切な役割を担っています。机に向かって学習に取り組むためには、正しい姿勢を保ち、話し手にしっかりと注意を向けられることが必要です。また、鉛筆などの筆記用具を使いこなすためには、手首や肩、ひじ、首などの体の部分を適度に固定し、手指を自由に使うことが大切です。そのような細かな運動を行なうには、体を支える筋肉が発達し、体全体を大きく動かす「粗大運動」が基礎となります。

また、思い切り体を動かしたい子どもたちや、普段学校でストレスを抱えがちな子どもたちに、存分に体を動かして発散できる場所を提供します。

対 象	幼児（年長）・小学1年生～6年生 25名程度	
日 時	土曜日 午前10時20分～午前11時20分	
費 用	入 会 金	2,000円
	Y M C A 会 費	6,000円【2026年4月～2027年3月の一年間有効】 (他クラスにご参加いただき、すでに納入済みの場合は不要です。)
	ク ラ ス 費	8,136円(税込8,950円/月) 【月払い】

※お申し込み・ご入会について

【サポート体育】

●2026年度のクラス受付について

2026年2月25日(水)10時から受付開始いたします。下記のURLよりご登録をお願いします。

URL: <https://forms.gle/85nK5TiECKpRuduaA>

TEL: 06(6441)0895 ※受付時間: 10時～19時(日・祝除く)

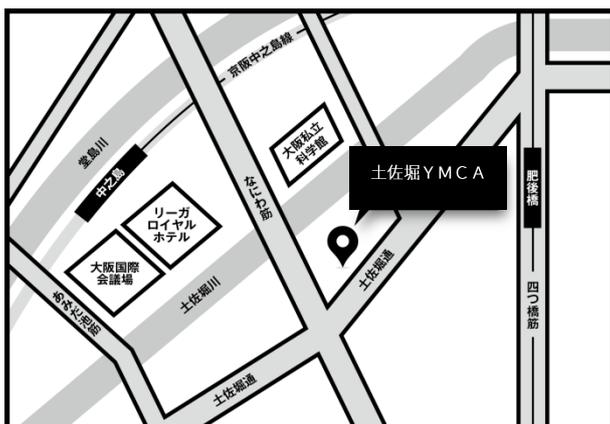
Mail: tosabori@osakaymca.org

※1回限り、無料体験が可能です。

※募集定員を上回った場合はキャンセル待ちとなります。

指導者

指導は、幼児・小学生の体育に専門的な知識を持つ土佐堀 YMCA ウェルネスセンターと発達障がい専門的な知識を持つ大阪 YMCA サポートクラスが連携して行っています。また、指導を行う担当スタッフやユースボランティアリーダーは発達障がいの基礎理解の研修を継続的に受けています。



Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」下車3号出口から西へ徒歩約5分

Osaka Metro 御堂筋線・京阪線「淀屋橋駅」下車4号出口から西へ徒歩約15分

JR 東西線北新地・「新福島駅」下車徒歩約15分

JR 環状線・阪神「福島駅」下車徒歩約15分

JR「大阪駅」下車徒歩約20分

大阪駅前より大阪シティバス75系統なんば行「土佐堀1丁目」下車前

88系統天保山行「土佐堀1丁目」下車前

京阪中之島線「渡辺橋駅」下車7番出口から徒歩約10分



みつかる。つながる。よくなっていく。